


 PLESS RELEASE

各位



////////////////////

大阪国際大学人間科学部心理コミュニケーション学科が6月6日にエッセイストたかのてるこ氏による講演会「生きるって、なに？」を開催

////////////////////

大阪国際大学(大阪府守口市、学長:宮本郁夫)人間科学部心理コミュニケーション学科は6月6日(木)に、エッセイストのたかのてるこ氏によるスペシャル講演会「生きるって、なに？」を開催。世界中を旅したたかの氏ならではの楽しい旅映像をはじめ、明日を生きるヒントの詰まった元気になる内容となっている。一般参加は先着50名。入場無料。

たかの氏は、これまでに7大陸・68カ国を旅した経験を持つ旅人。世界中の魅力を伝える「地球の広報」として、全国での講演やメディア出演などを行っている。今回のスペシャル講演会は、たかの氏の世界中を旅した経験を通して、学生らが「自己認知」について考え、同大の理念を表すキーワード「GLOBAL MIND」を身につけることを期待して開催するもの。先着で一般参加も受け付ける。概要は下記の通り。

◆スペシャル講演会

「生きるって、なに？ 自分らしく生きて、自分を好きになろう！"地球人"として生きる秘訣♪」

【日時】2019年6月6日(木) 10:40~12:10(開場 10:15)

※講演後『生きるって、なに？』書籍販売およびサイン会もあり(1冊500円)

【場所】大阪国際大学 5号館 2階 202教室(大阪府守口市藤田町6丁目21-57)

【講師】たかのてるこ氏(地球の広報・旅人・エッセイスト)

【定員】一般参加:50名(先着順)

【入場料】無料

【申込・問合せ】下記宛先までE-mailで申し込み

大阪国際大学人間科学部心理コミュニケーション学科 准教授 林幸史

E-mail: yo-hayas@oiu.jp

■講師プロフィール

たかのてるこ 地球の広報・旅人・エッセイスト

「世界中の人と仲良くなれる！」と信じ、7大陸・68カ国を駆ける旅人。2000年に『ガンジス河でバタフライ』でエッセイストとしてデビュー。その後、2011年に18年間勤めた映画会社を退社し、「旅人・エッセイスト」として活動を開始。デビュー作の『ガンジス河でバタフライ』は16万部を超えるベストセラーとなり、「旅のバイブル」として広く支持されている。また、長澤まさみ主演、宮藤官九郎脚本でドラマ化もされ、話題になった。